

ほんとうに  
いいかげん

# D-STARをはじめよう!

名古屋デジタル通信懇談会(NDC)

(C)2012 Nagoya Digital Communication Conference. All rights reserved.

名古屋デジタル通信懇談会(NDC)は、D-STARデジタルレピータの運用をはじめ、東海地区のD-STARの普及と整備に協力しています。

## D-STARへのお誘い クリアな音声通信と超強力無線LANの実験が楽しめる!

D-STAR(Digital Smart Technologies for Amateur Radio)は、一般社団法人日本アマチュア無線連盟(JARL)が開発した音声とデータを組み合わせる離れたレピータ間を伝送するデジタルシステムです。一般の通信に頼ることのできない場面、たとえば山頂や災害時に音声だけでなく画像等も送ることができる、アマチュア無線だからこそできる新しいデジタル通信方式です。

## 他のモードとどこが違うの? 完全デジタルなので音声以外に何でも送れちゃう!

eQSOやWiRES, ECHOLINKといった音声をインターネットを介して通信することをVoIPと言います。D-STARは音声に加えて、ネットサーフィンをはじめとするさまざまなインターネットマルチメディア通信が可能です。次に、D-STAR対応デジタルレピータを使うことで世界が大きく広がります。すでに国内で165局以上、全世界で900局以上ものD-STAR対応デジタルレピータが開設されています。これを使えば、D-STARネットワークを利用して電波が直接届かない局との通信も可能です。また、インターネットに接続して、ホームページや電子メールも利用可能です。もちろん、レピータを使用しないシンプレックス音声通信やプライベートネットワークも作れます。アマチュア無線ならではの超強力無線LANを構築して、自宅周辺はもちろん、微弱無線LANを越える非常災害時のラストワンマイルのデジタル通信にも利用可能です。D-STARは音声通信のみならず、いろいろなネットワーク遊びができる道具なのです。

ちなみにD-STAR対応無線機には3つのモードが搭載されています。これまで同様のアナログ交信ができるFMモード、デジタルで音声+低速データ通信ができるDVモード、そしてマルチメディアデジタルデータ通信ができるDDモードです。なんと、D-STARは3つのモードが楽しめるのです!

## とりあえずはじめてみよう! まずは1台のD-STAR対応無線機からスタート!

これまで、次のD-STAR対応無線機が販売されています。もちろん従来のFMモードも使えます。

- ICOM ID-1は1200MHz帯の無線機で、D-STARのDV,DDモードすべてを楽しむことができます。
- ICOM ID-800/880は144/430MHz帯のモバイル機で、DVモードのみ対応しています。
- ICOM IC-U1/V1は144または430MHz帯ハンディ機で、DVモードはオプション対応です。
- ICOM ID-91は144/430MHz帯のハンディ機で、DVモードを本格的に楽しめます。
- ICOM IC-2820G/ID-92/80は144/430MHz帯のGPS対応DVモードモバイル/ハンディ機です。
- KENWOOD TMW-706はDVモードのみ対応した144/430MHz帯のモバイル機です。
- ICOM IC-9100はHF帯~1200MHz帯でDVモードを体験できるフルモード固定機です。
- ICOM ID-31はいま大人気の430MHz帯ハンディ機! GPSやSDカード搭載でとっても便利です。

どれも、D-STAR対応デジタルレピータにアクセスして、D-STARネットワークに接続するすべての局と交信することができます。まずはD-STAR対応無線機を手に入れてお近くのデジタルレピータにアクセスしてみましょう。既存アナログ無線機にTNCのようなアダプタを接続し運用している方もいます。

## わからなくなったときはどうしたらいいの? ぜんぜん大丈夫!

D-STARに関する情報はまず初心者向け情報を集めた次のWebサイトをごらんください。

<http://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/dstar2/> (2エリアD-STAR協議会のWebサイト)

<http://www.d-star.jp> (日本D-STARユーザー会のWebサイト)

そして、わからないときでも気軽に聞くことができる「初心者向けメーリングリスト」に登録しましょう。2エリアD-STAR協議会のWebサイトから登録できます。

## まずはロールコールに参加しよう! 動作チェック代わりに使えるよ!

準備ができたならロールコールに参加して、D-STARネットワークを体験してみましょう。毎週土曜日の19:00から3~4時間、オペレータが全国のレピータを回って声を出しています。裏面のD-STARレピータ周波数で順番が回ってくるのをじっとワッチしてみましょう。ロールコールの進行状況は次のWebサイトでリアルタイムにわかります。 <http://isotope.sist.chukyo-u.ac.jp/dstar2/rollcallnow.html>

